

会 議 記 録

作成部局課名 塩田地域自治センター

| | | | |
|------------|-------------------------------|------|----------------------|
| 開催日 | 平成 20 年 10 月 21 日(火) | 開催時刻 | 9 時 00 分から 17 時 00 分 |
| 会議名 | 塩田地域協議会(平成 20 年度第 8 回) | | |
| 出席者 | 委員 17 名(欠席委員 3 名) | | |
| 事務局 出席者 | 出席職員 神林センター長 古川センター長補佐兼庶務企画係長 | | |

会議次第

- 1 開会 (塩田地域自治センター長)
- 2 会長あいさつ (大口会長)

概 略 本日の協議会は、前半に地域の視察研修を実施し後半は、わがまち魅力アップ応援事業審査と地域自治センター整備事業について協議する。各委員の忌憚のない意見をお願いしたい。

3 協議事項

- (1) 地域協議会委員視察研修の反省について(担当課：塩田地域自治センター)

委員意見感想要旨

- ・ 塩田地域は、観光地でもあり看板類の統一が必要である。
- ・ 塩田地域には、名所や旧跡が多数あり今後自己研鑽してゆきたい。
- ・ 塩田地域は、産業や研究の集積地であり、これらの産業の技術などを広く地域全体へ情報発信することが重要である。
- ・ 総合的に、別所温泉の観光や振興を目指そうと思っている。別所温泉や西塩田の振興の仕方をどのようにするか、点から面への振興策、地域協議会の役割分担がある。点から線、線から面への立体的な取り組みが必要である。
- ・ 塩田には、知られていない文化財などが多い。これをいかに多くの人に知らせるか方策が重要である。案内板の整備や地域一体の情報発信が重要である。
- ・ 観光を面で捉え、札所めぐりスタンプラリーなどを計画してはどうか。塩田平を歩きつくすようなコースがあればよい。
- ・ 視察して昔を思い出してよかった。近くの文化財などの説明ができない自分を自覚した。観光客に説明できるようになりたい。自分が勉強し発信できるようにしたい。
- ・ 自治会としていろいろやってきたが、塩田地区が全体的に統一して何かができるようになればいいと思う。
- ・ 学生や生徒に、文化を知らせる機会を与えられたらと思う。(公民館活動)講師の先生の説明はよかったが、自分で観光客への説明ができればいいと思う。
- ・ 初めて見るようなところが多かった。巴・山吹の五輪の塔などは看板が必要に思う。札所めぐりなど公民館事業として計画してもらいたい。
- ・ 札所めぐりなど公民館事業として計画してもらいたい。
- ・ 本日は新たな発見があった。東塩田には、観光地などの看板やマップが少ないのであればいいと思う。管理人のいない寺などは、札所めぐりのスタンプ印がなくなっている。自治会でも写真提供などを求められている。
- ・ 勉強不足を感じた。信州の鎌倉にふさわしい観光 PR が必要と思った。

- ・ 歴史は好きではないが勉強になった。案内図がないのは事実だが、観光客にわかり易いものは必要と思う。
- ・ 観光客にわかり易いマップが欲しい。小さなマップが大きな観光に結び付けばいいと思う
- ・ 札所めぐりは、来年度わがまち魅力アップ応援事業に手を挙げて欲しいと思う。細かな地図を作ってゆきたい。塩田にマッチした統一した看板作りを要望してあるので、その節は御協力をお願いしたい。
- ・ ため池文化では、施設や大きな池に民話や逸話があるので観光に結び付けたい。
- ・ 委員の今後につながる活躍をお願いしたい。

(2) わがまち魅力アップ応援事業選考審査について(担当課：塩田地域自治センター)

(非公開)

(3) 塩田地域自治センター整備事業について(担当課：事務局)

説明要旨(塩田地域自治センター)

- ・ いただいた要求項目について、可能な限り平面図を一部変更した。
- ・ 鳥瞰図については、細部が確定した最終段階でないと描けないので、今回は立面図の提示となった。

主な質疑

- ・ 消防団第14分団の詰所の位置や隣接地の日照問題などは、どのようになっているか。
- ・ 公民館の利用者団体の保管スペースが欲しい。
- ・ 土足利用は当たり前である。
- ・ 土足利用が良いとは一概には言えない。
- ・ 自治センター部分は土足で、公民館部分は履き替えとなるのか。
- ・ 和室には、下駄箱が必要となってくる。
- ・ イベントなどの情報を発信したいので、ホールを広く駐車場の拡大を希望する。施設のコンセプト、別所線の利用促進、情報発信など個性必要だが計画通りでよい。
- ・ 新しい施設になると、利用者で満室になると思うが多くの団体に利用してもらいたい。計画通りでよい、土足OKで使用後にモップを掛けるのは常識である。
- ・ イベント広場は、全天候のテニスコートのようなものがよい。
- ・ 収納庫や控室の使い方、ステージ裏に通路があったほうがよい。陶芸棟の位置、子供広場の位置は妥当か。イベント広場の使い方は駐車場がよいと思う。
- ・ イベント広場は、癒しの場や憩いの場と考えるべきであり、ヨーロッパでは緑の空間を大切にしている。
- ・ 詰所の位置や陶芸塔の位置は、この位置でよいのか再考する必要がある。
- ・ エントランス、交流コーナー、図書コーナーなどは、子供連れの親子や高齢者のたまり場として欲しい。
- ・ 入り口は自動ドアとし、アレルギーの出ない建材でお願いしたい。ステージ後方にカーテンを付ければ通路となる。プロジェクタースクリーンの設置をお願いしたい。

- ・ 設備について、次回一覧表を出してもらい検討したい。公民館としての考えがあると思うので。
- ・ 多くの人の意見を聴いて決めるべきであり、十分な検討が必要である。改良区、商議所支所、母子健康センター、PTA、料理実習室利用者の意見や考えを聞きたい。
- ・ 改良区や商議所支所の面積は広いので、自治センターの面積を広げて欲しい。
- ・ 新しい施設の利用者増について、公民館で色々な企画や利用を考えて欲しい。
- ・ 地域の要望をまとめて意見書とし、12月に市からの回答が欲しい。
- ・ 外観や塩田のシンボルについては、次回の協議でお願いしたい。
- ・ 自治会員の意見や要望について、どのようにすればよいのか。

回答

- ・ 隣接地の日照問題などについては、関係者と個別に協議してきている。
- ・ 公民館の利用者団体の保管スペースについては、学習室等を小さくし確保するか収納庫でのスペース確保となる。
- ・ 公民館の意見としては、土足利用について履替え、土足両論がある。利用者や利用内容により意見が異なっており、使用についてのルール化の声がある。
- ・ 上野が丘公民館の利用者は、最後にモップを掛けている。ダンスの利用者などは、始める前にもモップを掛けている。
- ・ 建材については、法基準に適合した製品を使用する。また、プロジェクタースクリーンは多目的ホールへ設置を予定している。
- ・ 公民館運営審議会等の意見書は、関係者の意見を聞いてまとめたものである。
- ・ イベント広場の活用については、公民館講座「緑の連続性」で活用したり、愛称を考えるなどしてはどうかと思っている。住民から意見やアイデアを出してもらいたい。
- ・ 自治会員の意見や要望については、自治会連合会でまとめてもらうこととなっている。

(4) その他（担当：事務局）

その他

- ・ わがまち魅力アップ応援事業カラオケ大会におけるチケット販売に協力をお願いします。

4 その他

次回 11月21日（金） 午後1時から4時30分 塩田公民館ホール

5 閉会